

# たんぽぽだより



2019年 10月号

先日の運動会、ご参加頂きありがとうございました。

子ども達は、初めての運動会で沢山の方の中での演技は、初めての体験だった事と思います。泣いて保護者から離れられない子どもさんがほとんどでしたが、それが普通の反応です。その場にいるだけで凄いことです。泣かなかった子どもさんも、もちろんそれだけで凄いことです。一つでも参加が出来た子どもさん、大拍手です。どの子も頑張ったことに代わりはありません。

きっと子ども達の中では、これからも運動会！今でも、お家では歌を歌ったり踊ったりしているのではないのでしょうか？まだしばらくは運動会モードが続きそうです。



保育サロン  
たんぽぽ

# 今月の目標：秋を感じてさまざまな遊びを楽しむ。

## ねらい：五感で秋を感じる(遠足、いもほり、さんぼ等)

つぼみ組【0歳児】： 戸外遊びや散歩をゆったりと楽しみ、爽やかな秋の空気の中で心地良く過ごす。安全な環境の中で、発達に合わせ全身を使った遊びを楽しむ。

もも組【1歳児】： 戸外に出て秋の自然に触れて遊ぶ。

ゆり組【2歳児】： 秋の自然に触れながら、さわやかな気候を肌で感じ仲間と遊ぶ事を楽しむ。

## 10月の保育内容

### 養護

つぼみ組： 安心できる環境の中で午睡、休息を取り安定したリズムで過ごせるようにする。一人一人のリズムに合わせて欲求を受け止めてもらいながら、安心して好きな玩具で遊ぶ。目を合わせてたくさん話しかけ、発語への意欲を持つ。保育者に受け止められて、認めてもらう喜びを感じる。

もも組： 保育者と一緒に身の回りのことをしようとする。保育者からの誘い掛けや言葉かけに「いやいや」と応じる時は少し見守る時間を取り一人一人に合わせて関わり、安心して気持ちを表現出来るようにする。

ゆり組： 衣服の着脱や身の回りの事など、自分でやろうとする気持ちを大切にする。自分の思いを言葉で伝え、穏やかに過ごせる環境の中で過ごす。

### 教育

つぼみ組： 身近な自然の草花や虫に興味を持ち、戸外遊びや散歩を楽しむ。・身近な自然の草花や虫に興味を持ち、戸外遊びや散歩を楽しむ。身の回りのことに関心を持ち、少しずつ自分でやってみようとする。保育者の歌や身の回りのことに関心を持ち、少しずつ手遊びを聞き、体を揺らしリズムを感じながら楽しむ。

(1歳児以上児) 伝え歩きや歩くことを楽しむ。帽子や靴を身に着け、戸外に出る。

楽しい雰囲気の中で食事をし、苦手なものにも少し挑戦してみる。食事のマナーを知る。友だちに興味を示し一緒に過ごす事や遊ぶ楽しさを共有する。自己主張を優しく受け止めてもらう。喃語に優しく応答して気持ちを共有し関わる嬉しさを感じられるようにする。

(1歳未満児) 触れ合い遊びを通して身体を動かす楽しさを感じる。腹ばいやお座りの姿勢で保育者の配慮により集中して一人遊びを楽しむ。 様々な味を知りながら離乳食を喜んで食べる。落ち着いた雰囲気の中でミルクを飲み、満足感を得られるようにする。

もも組： 収穫の話題など興味が沸くような言葉かけを工夫し、食べてみようという気持ちを持つようにする。音楽に合わせて本児の動きを保育者が真似て他の子供たちにも伝える事により保育者や友達と一緒に遊ぶ楽しさを共有していく。散歩先で見つけた木の実や落ち葉を使って製作遊びや砂場でのままごと等を楽しむ。

ゆり組： 意欲的に食事をし、楽しい雰囲気の中で時間内に食べ終わるようにする。手洗いを習慣付けて、一人一人の健康管理に努める。友達とのトラブルを経験しながら相手に言葉で伝え、会話を楽しむ。外に出掛け、秋の自然に親しむ。色々な題材を使って、製作活動を楽しみ感じる。